

城南図書館情報 183号

2025年3月

図書館よりお知らせ

① 春休みは閉館します。

本を借りたい人は3月24日（月）までに借りに来てください。
閉館中に本を返却する場合はブックポストをご利用ください。

② 春休み特別貸出

3月18日（火）より特別貸出期間となります。

返却日 4月9日（水）

貸出冊数 20冊まで

③ 返し忘れている本はありませんか？

期限が過ぎた本は進級前に返却し、清々しく新年度を迎えましょう。
図書館が閉まっている時はブックポストに返すこともできますよ。
もし、汚した、紛失した等の理由で返せない場合は、図書館まで連絡してください。

「図書館報 第65号」を発行しました！

「図書館報」は図書委員が中心となって執筆・編集を担い、年に1回発行しています。今号は「SF・宇宙」をテーマに本を紹介しています。
他にも、先生方の読書にまつわるエッセイやおすすめ本の紹介、図書館執事セバスちゃんのお便りコーナーなど盛りだくさんです。
掲載されている本は図書館で借りられます。ぜひ読んでみてください。

新刊紹介

新しく図書館に入った本を紹介します。貸出中の本には予約ができます。

IT・AI

「よくわかる人工知能のすべて」
「生成AIのしくみ」
「Web3のなかみ」

旅・ガイドブック

「近くも遠くもゆるり旅」
「るるぶ '25」
台湾・東京・京都 大阪・神戸」

自然科学・医学・技術

「誰も知らない素数のふしぎ」
「全天オーロラ日誌」
「みんなの高校地学」
「SF脳とリアル脳」
「今さら聞けない睡眠の超基本」
「世界を変える100の技術 2025」
「ロケットシステム」

社会・教育

「わたしたちの世界を変える方法」
「平等について、いま話したいこと」
「選挙との対話」
「姉と弟 捏造の闇「袴田事件」の58年」
「紛争地の看護師」
「人は話し方が9割 2」
「論理的思考とは何か」
「教員不足」

その他

「本を読んだことがない32歳が
はじめて本を読む」
「経済評論家の父から息子への手紙」
「歴史学はこう考える」
「ネット怪談の民俗学」
「不器用のかたち」
「そういうゲーム」ヨシタケシンスケ
「日本の指揮者とオーケストラ」

マンガ

「チ。地球の運動について 全8集+第Q集」
「ブルーロック 32」
「ワールドトリガー 28」
「呪術廻戦 29・30」
「文豪ストレイドッグス 26」
「満州アヘンスクウッド 19」
「ブルーピリオド 16」

小説・エッセイ

「ナースの卯月に見えるもの」秋谷りんこ／「まず良識をみじん切りにします」浅倉秋成
「岸边露伴は嗤わない」荒木飛呂彦・原作／「デートピア」安堂ホセ／「楽園の楽園」
伊坂幸太郎／「あえのがたり」加藤シゲアキほか／「ゲートはすべてを言った」鈴木結生
「口に関するアンケート」背筋／「正体」染井為人／「機械仕掛けの太陽」知念実希人
「呪いのシンプトム 天久鷹央の推理カルテ」知念実希人／「本心」平野啓一郎
「366日」福田果歩／「婚活マエストロ」宮島未奈／「人生の壁」養老孟司
「わたしたちが光の速さで進めないなら」キム・チョヨプ／「すべての、白いものたちの」
ハン・ガン／「三つ編み」レティシア・コロンバニ